

中勢森林組合だより

平成30年

8月号

就任のご挨拶



代表理事組合長
森 秀美

暑さ厳しい折から、組合員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびの役員改選により、組合長に選任されました。もとより浅学非才の身ではございますが、重責を担うことを真摯に受け止め、森林組合発展のため全身全霊で取り組んでいく所存ですので、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当組合も、発足以来四十五年目を迎え、この間組合員の皆様をはじめとして、多くの方々を支えられ、業績は安定的に推移してまいりましたが、森林・林業を取り巻く環境は大きく変化してきております。

地球環境のバランスが崩れ、毎年のように大規模な自然災害が発生する中、山地災害の防止、地球温暖化防止など、森林の多面的機能の維持・発揮が一層求められております。一方で、木材価格の低迷、シカなどの獣害対策、高齢化が進み山林の境界がわからないといった課題もあります。

このような中、経済ベースでの管理が難しい森林について、市町が管理を行い、そのための財源として森林環境譲与税が平成三十一年度から国において創設されることになりました。意欲と能力のある林業経営体が間伐等の森林整備の作業が行えるようになり、森林組合もそのメンバーとなっていきます。今後示される事業内容をしっかり勉強し、県及び津市のご指導をいただき、皆様のご期待に応えるべく積極的に取り組んでまいります。

また、バイオマス発電所や合板加工工場が新設されるなど、新たな大口の需要が発生し、これまで間伐しても林内に放置されていた間伐材の有効利用が可能となりました。林道・作業道整備、大型高性能林業機械の導入などコスト縮減に努め、組合員の皆様に還元できるように努めてまいります。

森林組合の仕事は地味ですが、非常に意味のある重要な仕事であると思っております。森林づくりの成果は、今すぐ出るものではありませんが、子や孫、未来へ健全な森林を残せるよう、積極的に取り組んでまいります。今最も重要な取り組み課題として、境界の確定があります。皆様のご理解とご協力がなにより必要と考えており、各種有利な補助事業により取り組んでまいりますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

今まで以上に、若手職員が夢を持って明るく元気に働ける職場づくりを行い、役職員一丸となって組合員の皆様のご期待に沿えるよう頑張っておりますので、なお一層のご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。最後にになりましたが、組合員の皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

さて、私こと



第46回 通常総代会



議 案

去る、5月26日（土）午後2時より白山農民研修所において、中勢森林組合第46回通常総代会を開催しました。津市白山町の森田正孝議長の議事進行により第1号議案から第7号議案まで、原案のとおり可決されました。

- 第1号議案 平成29年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 平成30年度事業計画設定について
- 第3号議案 平成30年借入金最高限度の決定について
- 第4号議案 平成30年度余裕金預入れ金融機関の決定及び運用について
- 第5号議案 平成30年度役員報酬決定について
- 第6号議案 退任する常勤役員に対する慰労金の支給について
- 第7号議案 役員を選任について

平成29年度決算報告

貸借対照表 (単位：千円)				損益計算書 (単位：千円)					
資産		金額	負債・資産		金額	科目		金額	
流動資産	現・預金	279,195	流動負債	受託販売預り金	6,804	I 事業総損益		IV 特別損益	
	受取手形	742		買掛金	5,441	1 事業総収益	844,274	1 特別利益	2,520
	売掛金	23,482		未払金	76,663	2 事業総費用	642,810	2 特別損失	0
	未収金	245,042		未払法人税	15,000	事業総利益	201,464	特別損益	2,520
	貸倒引当金	△1,720		未払消費税	9,009	II 事業管理費		税引前当期利益	47,869
	棚卸資産	28,779		預り金	23,088	1 事業管理費	151,224	法人税住民税 及事業税	15,000
	その他流動資産	25,613		賞与引当金	9,500	2 事業利益	50,240	当期剰余金	32,869
	小計	601,133		その他流動資産	253	III 経常利益		前期繰越 剰余金	30,646
固定資産	有形固定資産	199,832	小計	145,758	1 事業外収益	4,704	当期未処分 剰余金	63,515	
	無形固定資産	2,106	農漁資金借入金	7,506	2 事業外費用	9,595			
	系統出資金	22,710	退職給与引当金	38,843	経常利益	45,349			
	系統外出資金	2,456							
	長期預け金	5,740	小計	46,349					
	農漁資金貸付金	7,506	出資金	99,860					
	貸倒引当金	△1,080	法定準備金	154,000					
	預託金	263	任意積立金	331,550					
	差入保証金	366	当期未処分剰余金	63,515					
	小計	239,899	小計	648,925					
合計	841,032	合計	841,032						

平成29年度剰余金処分案 (単位：千円)				
摘要	積算内訳	内訳	小計	合計
I 当期未処分剰余金				63,515
合計				63,515
II 剰余金処分額				
1. 法定準備金	当期剰余金の1/5以上		7,000	
2. 任意積立金	(施設拡張積立金) (損失補填積立金)	(16,000) (10,000)	26,000	33,000
III 次期繰越剰余金				30,515



第46回 通常総代会



事業報告

平成29年度においては、世界経済の回復により株高が進み、政府の超低金利政策も継続され、日本の経済の回復度合いも一段と鮮明になってきました。

林業界においても東京オリンピックの主会場となる新国立競技場の建設が始まり、新デザインには国産材を利用したCLT工法が取り入れられ、国産材の利用拡大に向け大きな第一歩を踏み出し、今後の公共施設等への木質化が加速する希望が持てるようになってきました。

さらに、木材の海外輸出も年々増加する傾向にあり、国内の住宅着工戸数も前年より持ち直す等、明るいニュースも伝えられました。

三重県においても大型合板工場が多気郡多気町に進出し、平成30年3月より操業が開始され、木材の成長産業化に向け川下の整備が整い、今後県内においても木材需要の高まりが期待できる年となりましたが、私たちの川上の現状は木材価格が上昇する気配はなく、依然厳しい状況であり、木材価格の低迷は木材に頼っていた中山間の林地地にとって担い手不足、森林の荒廃、境界不明森林の増大等、深刻な問題となっています。

このような状況下で、地域の森林を守り木材生産を担っている森林組合に求められる役割が今まで以上に重要となってまいりました。

当組合におきましても昨年に続き本年も境界の明確化事業を進め、森林経営計画の作成に努め、計画に基づいた利用間伐に取り組み、木材の安定供給体制の確立に向けて木材生産体制の強化に努めました。この結果、木材搬出材積については、昨年を上回る23,661m³の成果を上げることができました。

特に本年は、芸濃町雲林院地内において、公益信託農林中金森林再生基金（農中森力基金）を活用させていただき組合の総力を結集して里山整備を行い、地域からも一定の評価をいただく実績を上げることができたことは、組合の誇りであるとともに、当事業に取り組みだ職員に自信が繋がったことと思います。

また、林産事業・森林整備事業と合わせて組合の安定経営を目指す上で補助金に依存しない事業として積極的に取り組んだ特殊伐採事業でございますが、近年では組合経営の柱の一つとして位置づけており、営業活動等の成果も出て、大手ゼネコン、建設業者とのパイプも出来上がりつつあり、作業依頼も年々増加傾向にあります。

今日の森林の現状を解決するため全国森林組合の系統運動として、国の環境税創設に向けて活動した年でもあり、年度末になって長年の悲願であった国の森林環境税の創設が決定致しました。このことにより、私たち森林組合の使命も益々大きくなってまいりました。

持続可能な森林、機能の高い災害に強い森林の造成を目指し、県、市、関係機関と連携を今まで以上に強くし、組合員の皆様の期待に応えられる森林組合として、役職員一同、尚一層の努力を重ねてまいりますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

役員を選任

去る5月26日開催の第46回通常総代会及び理事会において、役員に選出され、それぞれ就任いたしました。林業を取巻く諸情勢は依然厳しい中、林業振興並びに森林組合の発展のため、最善の努力をいたす所存でございますので、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

監事	代表	理	理	理	理	理	理	理	副代	組
事	表	事	事	事	事	事	事	事	表	合
前	山	向	木	岡	後	谷	山	結	駒	過
川	中	田	下	田	藤	口	崎	城	田	生
正	啓	恵	徹	昭	久	洋	昌	勝	政	哲
人	生	子	徹	良	久	二	彦	博	政	也
(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)	(新任)
平成三十年五月二十六日就任										





平成30年度事業計画

統 括

持続可能な林業経営を確立するために、地域の森林を「森林経営計画」に基づいた効率的な森林の施業と適切な森林の保護を通じて、森林の持つ多面的機能を十分発揮させるとともに、森林整備や木材生産を効率化に必要な路網技術の構築と、作業システムの導入により、組合員から信頼される施業の実施と災害に強い森林づくりを目指します。また、組合員が求めるサービスを効率的に実施し、組合員の経済的利益の向上を追求することを主眼に置き、今まで以上の組合員サービスの向上に努めるために、さらなる組織強化を図り、経営に当たっては、法令のみならず幅広く社会規範を順守するとともに、組合員に対する透明性が確保されるように取組んでいきます。

指 導 部 門

- ① 「森林組合だより」の発行及びホームページによる組合員へのサービスと情報提供の充実を図ります。
- ② 企業及び県民・ボランティア団体との協働による森林づくりを推進するとともに森林環境教育への積極的な支援を行います。
- ③ 行政・林業事業者・各地域の組合員と連携し、森林・林業再生プランを推進します。
- ④ 職員の各種研修、資格取得を推進し、職員の資質・技能向上を図るとともに若い人材の育成に努めます。
- ⑤ 森林情報・境界情報等のデータベース化を推進にします。
- ⑥ 既存事業の拡大と新規事業の企画開発に努めます。

販 売 部 門

- ① 施業集約化団地の推進と森林経営計画の樹立促進を目指します。
- ② 未整備林の適正な施業実施を図るため森林施業プランナー及び現場技術者の育成に努め木材搬出技術の向上・低コスト作業システムの確立を目指します。
- ③ 安定的な原木搬出及び適正な選別を行ない県内外の協定先等に原木を供給し、原木価格の向上を目指します。
- ④ 木材搬出技術の向上に努め低コスト作業システムの確立を目指します。

加 工 部 門

- ① 地域の工務店、設計会社等との連携を強化し、販路の拡大を目指します。
- ② 家具メーカー等と連携しクオリティの高い製品の開発を進めます。
- ③ 公共施設等の木質化と木製品の導入に向け、行政への提案を積極的に行っていきます。

森 林 整 備 部 門

【森林整備】

- ① 森林の現況に応じた適正かつ効果的な施業提案と確実な実施に努めます。
- ② 伐採現場の適正な施業実施を図るため、特殊伐採プランナーの育成を目指します。
- ③ 森林整備を効率的に実施するため、森林の境界明確化を進めます。

【購 買】

- ① メーカー研修への積極的参加により職員の技術・サービスの向上に努めるとともに、アフターサービスの充実を図ります。
- ② チェンソー、刈払機作業の安全指導と安全用具装着の啓発に努めます。

【金 融】

- ① 債権の保全と担保森林の適切な保全管理に努めます。

平成30年度 損益計画

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業総損益	
1 事業総収益	654,088
2 事業総費用	488,131
事業総利益	165,957
II 事業損益	
1 事業管理費	155,417
2 事業利益	10,540
III 経常損益	
1 事業外収益	3,348
2 事業外費用	500
事業外損益	2,848
経常利益	13,388
IV 特別損益	
1 特別利益	0
2 特別損失	0
特別損益	0
税引前当期利益	13,388
法人税住民税及事業税	5,000
当期剰余金	8,388
前期繰越剰余金	30,515
当期未処分剰余金	38,903

組合員活動支援事業のお知らせ

● 事業目的

この事業は、組合員がグループで実施する森林・林業に係る活動を支援し、中勢森林組合と組合員との協働により健全で機能の高い森林づくりを推進するとともに、組合員の林業収益の向上を目的としています。

● 事業の内容

1. 事業主体

管内で活動する組合員5名以上（特例として、森林経営計画の推進活動の場合は組合員2名以上で可）で構成するグループ

2. 実施時期

助成金の交付決定を受けた日から、その事業年度の2月20日までとします。

3. 助成金交付限度額

1グループ1事業とし、総事業費10万円且つ、1人1日当たり5千円（1時間当たり1,000円）を限度とします。

4. 対象事業の内容

- ・森林経営計画等の作成に係る地域のとりまとめ
- ・自治会山林等の境界の明確化作業（杭の設置・ベンキの塗布等）及び間伐等の森林整備
- ・林道整備（但し、津市で林道認定を受けている林道に限ります。それ以外の林道、作業道については、他の活動と併用することが条件となります。）
- ・投棄ゴミ等の回収等

※ 当事業に取り組まれる組合員の方は事前に**総務課**までお知らせください。詳細をご説明させていただきます。

担当課：総務課



森林のプロをめざす

かわくち ひろみ

川口 洋美

27歳

生産課



■ 志望の動機

大学生の時に森林ボランティアに参加しました。その時に味わった森林の中の空気、見た生物、青々とした森林に携わりたいと考え志望しました。

■ 自己PR

ランニング・フットサル・登山が好きです。最近トレイルマラソンを始めました。これからは早く！かつ安全に！山を走るワザを身につけていきたいです。

■ 今後の抱負

ひとつずつ確実に仕事を覚えていきたいと思っています。不慣れな点が多く覚える事ばかりですがひとつひとつ技術を身に付けていきたいと思っています。

あさくら けいすけ

朝倉 啓介

24歳

生産課



■ 志望の動機

大学で生物や森林等に環境に関わる学習をしました。その経験を生かし地元（三重県）で働きたいと思い志望しました。

■ 自己PR

周りのことを観察することができるので先輩の動きを見ながらひとつひとつきっちりと仕事を覚えていきたいです。

■ 今後の抱負

判らないままにせず質問し林業の技術を身に付け工夫し自分なりに努力して解決していきます。

平成三十年度 造林補助事業のご案内

造林事業は、次の作業を行った場合に補助金の交付を受けることができます。

補助金を受ける場合は、それぞれ条件を満たす必要があります。
補助の条件は以下の通りです。

作業種	林 齢	主な採択要件
植林 (地拵え)	新植	植栽本数おおむね1,000本/ha以上 ※地拵えと植林が別々に申請できます。
下刈	1～10年生	10年生以下の植林地
獣害 防護柵		資材費用に応じ補助対象 (※植栽と同時期に施工)
枝打	30年生以下 「間伐と同時施業で 60年生以下まで可」	1,000本/ha以上、枝打ち幅1m以上、 枝打ち高2m以上
間伐 (切捨)	下刈完了後 ～90年生以下	林齢、間伐率によって補助金額が異なる 間伐率は20%以上、30%以上の2区分
間伐 (搬出)	90年生以下	間伐率は20%以上、30%以上の2区分 搬出材積ha当り10m ³ 以上

注) 上記の補助金の申請を行うには以下の写真が必要となります。

- (1) 施業実施前の写真
- (2) 施業実施中の写真

※写真には日付が入るように撮影する必要があります。
※写真にはGPSデータが記録されるよう撮影する必要があります。



※補助申請に係る作業を予定されている方は作業前写真等が必要な為、事前に組合に連絡をお願いします。

採択基準

面積は、1箇所当たり
0.10ha(1反)以上で
地目が山林及び保安林

注) 間伐を行う場合は施工前に伐採届けを提出する必要があります。

詳しくは中勢森林組合までお問い合わせください。

☎059-262-3020 担当課：生産課

所有森林の境界わかりますか？

みなさんはご自分の所有している森林の境界をご存知でしょうか？また、他のご家族も同じように森林の境界をご存知でしょうか？公の森林の場所や境界を正確に示した情報は少なく、公図などを調べても境界がわからない場合もあります。森林組合では、森林の管理についてのご相談をお受けし、代々受け継がれた大切な山を、次の世代へ繋げるお手いさせていただきます。所有林の情報がわからなくなる前に、資料づくりをおすすめしています。

高齢になって山に行けなくなった。どうしよう・・・

山についての不安や疑問をお聞かせ下さい。

街に住んでいるけどふるさとの山はどうなっているのだろう。

山の場所を図面で残しておきたい。

子どもや孫にうちの山がどこにあるか知っていてほしい。

境界をはっきりしたい。

親から相続した山どこにあるかわからない？



森林組合の安心管理

- 安心1 森林組合に、あなたの森林の位置図面データを保存・管理します。
- 安心2 プロの目で森林を診断！森林を財産として生かすために的確な施業提案を行います。
- 安心3 行政からのサポート情報のお知らせ



森林管理の手順



境界立会い

所有林の境界と森林の状況を見て森林管理のプラン提案をします。



巡視・境界標示

境界にペンキで目印を入れます。森林の状況、自然災害などを確認します。



情報管理

森林の位置を組合のデータベースに保存します。



巡視報告

育成状況を図面、状況写真を添えた報告書「森林カルテ」で報告します。



見積り例

施業例：
たとえば、車道から100m離れた外周距離500mで1haの森林を管理する場合（ペンキ塗布25m間隔）

基本料金（初年度）

ペンキ塗布	
基本単価 45円×500m	= 22,500円
巡視単価 15円×600m	= 9,000円
基本杭 1本	= 500円
合計	32,000円（税抜）

巡視料金（2年目以降）

巡視単価	
15円×600m	= 9,000円
合計	9,000円（税抜）

森林の状態や予算など所有者の要望に応じて対応させていただきますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

担当課：森林整備課 森林情報管理室

倒れてきたり、ご近所さんの敷地までのびてきてませんか？ お困りの木ございませんか？

「裏山の木が大きくなって台風が来たら家に倒れてきそうだ」

「庭の木が大きくなって困った」

「枝が伸びてお隣さんに迷惑だわ」

住宅地や公園、公共施設、神社、寺、墓地などで
大きくなりすぎて支障をきたす樹木（支障木）を
何とかしてほしいという相談が増えています。

森林組合には高度な伐採技術を持つ人材がいます！
難しい樹木の伐採や片付け・処分まで可能です。



下刈

～伐採・草刈までの流れ～

1. 現地調査（ご依頼主と一しよに現地状況、作業内容を確認します）
2. お見積り**無料**
3. 作業内容・お見積り再調整（作業量の増減や内容を確認し、変更があれば再度お見積り**無料**）
4. ご契約
5. 作業実施



わたしたちに
お任せください



伐採から
草刈まで

伐採のプロ、緑のスペシャリストが対応いたします。
山の木から庭木まで、“木”のことなら何でもご相談ください。
特殊伐採プランナーがお見積りに伺います！

伐採した樹木の枝・幹の搬出処理を希望される場合は、別途処理料が発生する場合がございます。お見積りの際、担当者にお伝えください。

担当課：森林整備課

木材製品のことがなら森林組合へ!

国産材はもちろん三重県産材をつかった木工製品です。

家具も外構も木材でオーダーメイドできます



～木製エクステリア・家具 他～
中勢森林組合の施工一例です。(ご要望に応じた木製品・家具を設計、製作いたします。)
設計・お見積りは、無料です。
お問い合わせください。



造園用・土木工事用・家庭菜園用ほか
各種の杭や円柱製品を用意しています



夏休みの行事等“木工教室”に最適ですよ!
個数により、お値段の相談に応じます



🌲🌲🌲🌲🌲🌲🌲🌲 **お願い** 🌲🌲🌲🌲🌲🌲🌲🌲

細い皮むき丸太が不足しています。間伐材を出荷していただける方はよろしくお願いたします。
トラックで引取に伺います。道端にお出しいただきますようお願いいたします。



担当課：生産課 木材利用販売室（安芸事業所）

STIHL Shop
からお知らせ

チェンソー、刈払機、ガーデンツール
多数取り揃えています。

OPEN 8 周年

を迎えることができました。今後ともよろしくお願いたします。

製品情報

バッテリー内蔵ガーデンツール



ブローワー

ヘッジトリマー

草刈機

3機種どれでも
希望小売価格
¥17,064
(税込)

キャンペーン情報

草刈機下取りキャンペーン実施中!

STIHL刈払機1台お買い上げにつき、1台のみ **3,000** 円で下取りします。
他メーカーの刈払機でも下取りします。この機会をお見逃しなくお早めにご来店ください。

**8月末
まで**

中 勢 森 林 組 合

- 本 所：三重県津市白山町南家城915番地の1
TEL 059-262-3020(代) FAX 059-262-5356 E-MAIL chusei@ztv.ne.jp
- スチールショップ
TEL 059-264-1070 FAX 059-264-1071
- 安芸事業所：三重県津市美里町五百野917番地の2
TEL 059-279-3521(代) FAX 059-279-2411 E-MAIL age@za.ztv.ne.jp